

# 令和3年度 福井市安居小学校スクールプラン

# 学校教育目標 心豊かにたくましく生きる子供の育成

福井市教育振興基本計画

みんなが学び成長する ふくいの教育

### 家庭・地域の願い

- O気持ちのよいあいさつができる子
- 〇地域を愛し、貢献できる子
- 〇誠実で、思いやりのある子
- ○何事にも一生懸命取り組む子

安居中学校区教育でめざす子供の姿 生き生きと学び続ける子供

### 「一人一人が輝き、ともに育つ 魅力ある学校」

#### くめざす児童像>

敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子 剛健 すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子

修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

重

#### <研究主題>

自ら考え、伝え合い、生き生きと学び続ける子の育成 ~主体的・対話的な学びを支える指導の工夫~

月

点

### 児童の実態

- ○明るく人懐っこい素直な児童が多い。
- ○思いやりの心をもって行動できる子が多い。
- ○自分に自信がもてない児童がいる。

#### 〈福井市学校教育目標〉

郷土福井に誇りをもち、たくましく生きる子供の育成

〈福井市学校教育方針〉

地域に根ざす「学びの一貫性」

## 確かな学力

- ◎学ぶ楽しさを実感できる対話的学びのある授業づくり
- ○基礎的知識・技能の確実な習得
- ○読書活動の推進

## 豊かな心

- ◎自己を高める活動の充実
- ○思いを認め合う温かな集団づくり
- ○将来の夢や希望をもてる人づくり

### たくましい体と心

- ◎望ましい生活習慣の定着
- ○命を守る安全意識の向上
- ○運動習慣の定着と体力向上

### 信頼される学校

- ◎保護者や地域と繋がる学校づくり
- ○「ふるさと安居」を愛する子の育成
- ○情報モラル教育の推進

# 今 年 度 の 具 体 的 な 取 組

- 〇思いや考えを表現し、共に学び合う 楽しさを味わえる対話的な学びの充 実を図る。
- OICT 機器などのツールを活用し、子 どもの「わかった」を引き出す授業 展開を工夫する。
- ○学年に応じた指導や家庭学習の習慣 化により、基礎基本の定着を図る。
- 〇学校図書館利用を促進し、家庭も含めた読書の充実を図る。
- 授業がわかる児童
- ・授業に主体的に取り組んだ児童 80%

- 〇道徳や特別活動を中心に、自己肯定 感・規範意識を高める。
- 〇ポジティブ教育やエンカウンターにより、対 人スキル、社会性を育て、よりよい人間 関係を築く力の育成、いじめのない集 団づくりに努める。
- 〇挨拶と返事の指導に力を入れる。
- 〇キャリア教育の視点で、自分の可能性を 伸ばし、夢や希望をもってよりよく 生きようとする児童を育成する。
- ・みんなで何かをするのが楽しい児童 90%
- ・気持ちのよい挨拶や返事ができた児童 90%

- ○家庭と連携して、健康的な生活習慣を 身につけさせる。
- 〇自ら健康や命、安全について考え実 践する「生きる力」をつける。
- 〇体育の授業や体育的行事等にめあて をもって取り組ませ、体力向上と自己 肯定感を高める。
- 〇栄養教諭、養護教諭、担任等が連携して食育、健康教育の充実を図る。
  - ・規則正しい生活ができた児童 90%
- ・体育の授業などでめあてを意識して取り 組んだ児童 90%

- 〇地域の人材や素材の活用を図り、地域 に根ざした教育を推進する。
- ○学校の教育活動の成果や子どもの姿 を積極的に公開する。
  - (参観、学校だより、HP)
- ○園、中との接続・交流を推進する。
- 〇安居小スマートルールに基づいたネット利用について家庭と連携し、周知、徹底する。
- ・自分の地域に愛着がある児童 90%
- ・学校は教育活動を適切に伝えていると答えた保護者 90%

業務改善に 関する取組

働き方を工夫し、教職員が元気に子供たちと 向き合うための取組をすすめる。

90%

○会議、文書事務等の精選・削減により、教材研究、児童理解や授業準備等の時間を確保する。<時間をつくる> ○創意を生かし自分から取り組むことをモットーとし、協働しながら仕事を楽しむ心で伸びていく教師をめざす。<人をつくる> ○ICT 活用や業務分担により、事務処理の効率化を図る。<環境をつくる>